

大腿骨近位部骨切り術を受けられる患者さんへ

患者氏名

主治医:

受け持ち看護師:

項目	月日	入院日	手術前日	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	手術後 1 日目	手術後 2 日目	手術後 3 日目 ~ 14 日目	術後 15 日目 (退院)
達成目標		<ul style="list-style-type: none"> 手術や術後の状態について理解し不安なことや疑問点は質問することができる 感染予防行動(手洗い・うがい、口腔ケア、シャワー等)がとれる 転倒の危険性を理解し転倒を予防することができる 手術に必要な物品の準備ができる 		<ul style="list-style-type: none"> 自覚的な症状を医療者に伝えることができる 疼痛増強時に報告ができ、疼痛緩和の処置を受けることができる 深部静脈血栓症の危険性を理解し、予防行動をとることができる 腓骨神経(ひざ下の外側にある神経)の圧迫を予防し、神経麻痺を起こさない 褥瘡(床ずれ)予防行動(ヒップアップなど)を行い、褥瘡の発生を予防できる 感染予防行動(傷のセルフチェック、口腔や傷口の清潔の保持)を行うことができる 転倒の危険性を理解し予防する行動がとれる リハビリテーションの必要性を理解し実施できる 		<ul style="list-style-type: none"> 退院後異常があるときは、早めに連絡し受診する事ができる 退院後の注意点を守ることができる 			
治療・薬剤(点滴・内服)・処置・リハビリ		<ul style="list-style-type: none"> 現在内服しているお薬は医師の指示に従ってください 	<ul style="list-style-type: none"> 21時頃に下剤を飲みます 	<ul style="list-style-type: none"> 指示された薬のみ内服します 1番目の方は8時頃に手術室へ行きます 2番目以降の方は、病棟で点滴を行い、連絡が来たら手術室へ行きます 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴、ドレーンがあります 心電図モニターと肺塞栓予防のために足にフットポンプを装着します 患部は機械で冷めます 痛みがあるときは、痛み止めを使いますのでナースコールでお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> 今まで飲んでた薬を再開します 新たに鎮痛剤の内服が開始となります 抗生物質の点滴があります 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生物質の点滴があります 傷の消毒を行い、ドレーンを抜きます リハビリテーションが始まります リハビリテーション室は2階にあります、時間は朝看護師が伝えます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後11日~14日の間に傷を確認し抜糸を行います リハビリテーションを頑張りましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬がある場合は継続して内服します 定期的な外来受診やリハビリテーションを継続します
検査		<ul style="list-style-type: none"> 医師立ち合いの下でレントゲン検査があります その他必要な検査を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な検査がある場合はお知らせします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後に採血があります 			<ul style="list-style-type: none"> 手術後4日目、7日目に採血を行います 手術後7日目にレントゲン撮影を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 外来時に必要に応じて採血やレントゲン撮影を行います 	
活動・安静度		<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません 転倒予防のため必ず靴を履きましょう 免荷で車椅子へ乗る練習をします 深呼吸の訓練をしましょう タバコを吸ってはいけません 		<ul style="list-style-type: none"> ベッド上で過ごします ドレーンの抜去防止のために看護師がベッド操作を行います 1人で横向きはなれません。ナースコールを押して看護師を呼んでください 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可が出たら手術した足に体重をかけないで、車椅子への移乗を開始します。初回の移乗は医師または看護師と一緒にいきます 移動は必ず看護師と一緒にします トイレや移動の際はナースコールでお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可があれば1人で車椅子へ移乗が可能となります 	<ul style="list-style-type: none"> 転倒予防行動を継続し、転倒しないように注意してください 		
食事		<ul style="list-style-type: none"> 昼食よりお部屋に配膳します 絶対絶食の時間は麻酔科医師の診察後にお知らせします 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医の指定された時間まで水分(水・お茶のみ)を摂ることができます。絶対絶食の時間をお守りください 	<ul style="list-style-type: none"> 絶食です。飲水は主治医の許可を得て開始します 手術前と同様の食事が始まります 					
清潔		<ul style="list-style-type: none"> シャワーに入ってください。介助が必要な方は看護師が介助します 必要な部位の剃毛を行います 手足の爪切りを行います 化粧やマニキュアはとってください 	<ul style="list-style-type: none"> シャワーや体拭きはできません 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が体を拭きます 医師の許可が出るまでシャワーには入れません 洗髪や足を洗うことは患者さんと話し合いながら計画を立てていきます 	<ul style="list-style-type: none"> 医師が傷の確認した後にシャワーの許可が出ます シャワーは看護師が介助します 	<ul style="list-style-type: none"> シャワーに入る時は必ず止めや浴用椅子を使用しましょう 			
排泄		<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管は入れたままです 便意がある時は看護師にお知らせください。ベッド上安静のため、オムツや便器を使用しての排泄になります 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管を抜きます。排尿と排便はトイレで行う事ができます 			<ul style="list-style-type: none"> 和式トイレにはかぶせ式便座やポータブルトイレを使用しましょう 		
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		<ul style="list-style-type: none"> クリニカルパスに沿って手術前オリエンテーションを実施します 主治医から手術説明、麻酔科医から麻酔の説明があります。手術説明は家族同伴で行いますので、そのまま帰らずにお待ち下さい 手術に必要な以下の同意書を記入し、看護師に提出してください 手術説明同意書 麻酔同意書 輸血同意書 特定製剤由来同意書 リハビリテーション同意書 <p>【ご家族の方へ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 病室へ入室する際は、ご家族も部屋の前で手指消毒をお願いします 	<ul style="list-style-type: none"> 化粧はしてはいけません 指輪、義歯、コンタクトレンズ、時計、ピアス等の貴金属類や湿布を外してください 手術着に着替えて肺塞栓症予防のための弾性ストッキングを履きます トイレを済ませストレッチャーに乗り、3階の手術室へ移動します ご家族は、手術開始の30分前には直接病棟へお越しください 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より、患者・家族へ手術の経過について説明があります 麻酔が切れると徐々に足が動くようになってきます。深部静脈血栓症予防のため足首の底背屈運動をしましょう 気になる症状があればすぐにナースコールで伝えましょう 床ずれや合併症予防のために、ヒップアップをしましょう 痛みがある時は軽い痛みでも痛み止めを使いますので、ナースコールでお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> 水分をしっかり摂ること、足の底背屈運動を心掛け、深部静脈血栓症予防に努めましょう 主治医の指示があるまで弾性ストッキングは履き続けましょう 履きなれた靴を正しく着用し、転倒・転落予防に努めましょう 転倒すると手術部位骨折のリスクがあります 傷を定期的にセルフチェックしましょう 感染の初期症状(傷の腫れ、発赤、熱感、手術1週間後の発熱)に注意しましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 医療保険等の診断書が必要な場合は、1階診断書窓口で手続きを行なってください。尚、書類作成には約2週間かかります 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟クラーク(事務職員)が会計票、看護師が預っている内服薬を病室までお持ちします。病室でお待ちください 退院後初回再診日まで、不明な点、不安な事がありましたらパンフレットに記してある連絡先にご連絡ください 		
手術の準備物品		<ul style="list-style-type: none"> 手術前日までに以下の物品を準備してください。自宅で手足の爪切りをしてきてください T字帯2枚、平オムツ1枚(1階のローンに売っています)、曲がるストローまたは薬のみ、必要時スプーンやフォーク、柄つきブラシ(シャワー浴で足を洗うのに便利です) 手術当日より、病衣借用が必要となります(1日80円)ので、専用の申込用紙に記入し入院総合案内受付に提出してください。使用しなくなった場合、使用中止の手続きが必要ですので看護師へ申し出てください 手術後はリハビリテーションが始まりますので、履き慣れた靴や動きやすいズボンを準備してください 							

この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです
諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください